



2021年1月8日

報道関係者各位



北海道の水と自然環境を守る活動を支援
「北海道e-水（イーミズ）プロジェクト」
2021年 助成事業の募集開始

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木康行)は、2009年11月、北海道と当社との間で締結した「環境保全に関するパートナーシップ協定」に基づき、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り次世代へと引き継いでいくことを目的とした活動、「北海道 e-水プロジェクト」を北海道、公益財団法人北海道環境財団、当社の三者協働で取り組んでいます。

これは、当社が販売する北海道の天然水「い・ろ・は・す 天然水」555mlPET の売上の一部を(公財)北海道環境財団に寄付し、道内各地域で水辺の環境保全活動に取り組む団体および流域ネットワークの活動を支援するものです。

2021年度の助成事業の募集概要は以下の通りとなります。

【2021年北海道 e-水プロジェクト 募集概要】

対象となる事業	道内の水辺（川、海、湖沼など）において環境保全活動を行う非営利の団体（または流域ネットワーク）が行う事業 <具体例> 水辺のプラスチックごみ等に関する啓発活動や清掃活動、水辺の生物多様性保全・希少種保護、水環境保全につながる植樹、学習・体験会、水質浄化など
事業実施期間	2021年4月1日～2021年11月30日
助成金の上限	1事業あたり ①200万円 ②10万円（2コース） ※助成総額 650万円
募集期間	1月4日（月）～3月1日（月）18:00 必着
応募先	公益財団法人 北海道環境財団 ※助成金の「前払い制度」を導入しています。 詳細は(公財)北海道環境財団HPをご覧ください。 http://www.heco-spc.or.jp/emizu



～北海道の環境を守る あなたの1本～

- ・2020年度は8,740,868円を寄付し、17団体を支援しました。
- ・これまでの北海道の水環境保全を守るための寄付は、2016年に累計1億円を突破、2020年分を含めた11年間で133,694,583円※となり、道内のべ117団体を支援、同プロジェクトの活動やネットワークは北海道全域に拡大しています。

※北海道 e-水プロジェクトの前身となる、北海道との「環境保護活動の推進に関する協定」に基づく寄付を含めた総額
 ※2008年～2019年10月までの対象製品「ジョージア サントスプレミアム」北海道限定デザインの寄付を含む

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として、北海道の魅力さをさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部

担当：千葉 TEL 011-888-2091

■ 参考 1 活動の源である「い・ろ・は・す 天然水 555mlPET」について

- ▶ 北海道で販売される「い・ろ・は・す 天然水 555mlPET」は当社札幌工場の地下、深さ約 300メートルの井戸からくみ上げた札幌市清田区南西方向にある白旗山方面から長い年月をかけて深い地下をゆったり流れてきた天然水で、厳しい品質管理を経て皆様にお届けしております。
- ▶ リサイクルペット素材を 100%用いた“100%リサイクルペットボトル”を使うことで、「ペットボトルを資源として循環利用する“ボトル to ボトル”※1」、「石油から新規に製造されるプラスチックの使用を削減※2」、「ペットボトル 1本あたりのCO2排出量を49%削減」の3つを実現し、環境に配慮された製品として販売しております。
 ※1 使用済みPETボトルを回収・リサイクル処理したうえで、PETボトルとして再生し、飲料の容器として用いること
 ※2 「い・ろ・は・す 天然水」の従来品 555mlとの比較

■ 参考 2 北海道e-水プロジェクト とは？

- ▶ 北海道には豊かな水資源とそれを取り巻く美しい自然があります。この北海道の恵まれた水とそれを含む自然環境を道民全体で保全し、未来に引き継いでいくため、道民、事業者、行政の協働のもとで地域における水辺の環境保全活動に取り組む事業が「北海道e-水プロジェクト」です。
- ▶ エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ、「北海道e-水（イーミズ）プロジェクト」と名付けました。



■ 参考 3 累計寄付金額

2008～2019年 寄付額実績	124,953,715 円
2020年 寄付額	8,740,868 円
寄付額累計	133,694,583 円 内) 北海道e-水プロジェクト 109,316,388 円

■ 参考 4 「令和元年度 未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」受賞（2020年1月）

- ▶ 「北国のいきもの守りたい賞」とは
 北海道が 2017 年度に創設した制度で、北海道における生物多様性の保全及び持続可能な利用を推進するために、道内で生物多様性の保全等に関して、優れた活動・模範的な活動を行う企業、団体、個人を表彰するもので、「北海道e-水プロジェクト」と「白旗山での森づくり」の2つの当社活動が表彰されました。
- ▶ 当社活動の評価ポイント
 『水を使った製品を製造する会社として、流域や森林、豊かな自然環境から高品質な水が得られるという確固たる想いを自社商品にこめて、生態系の保全などに取り組む団体をサポートする「北海道e-水プロジェクト」の仕組みを評価しました。また、製品の水源である白旗山を活用した環境教育では、関係機関との連携もみられるほか、たくさんの方が参加されています。10年目を迎えた「北海道e-水プロジェクト」をはじめ、今後も「水」をテーマとした生態系保全の取組への支援が進化し続けることを期待します。』
 （※北海道 HP より引用）

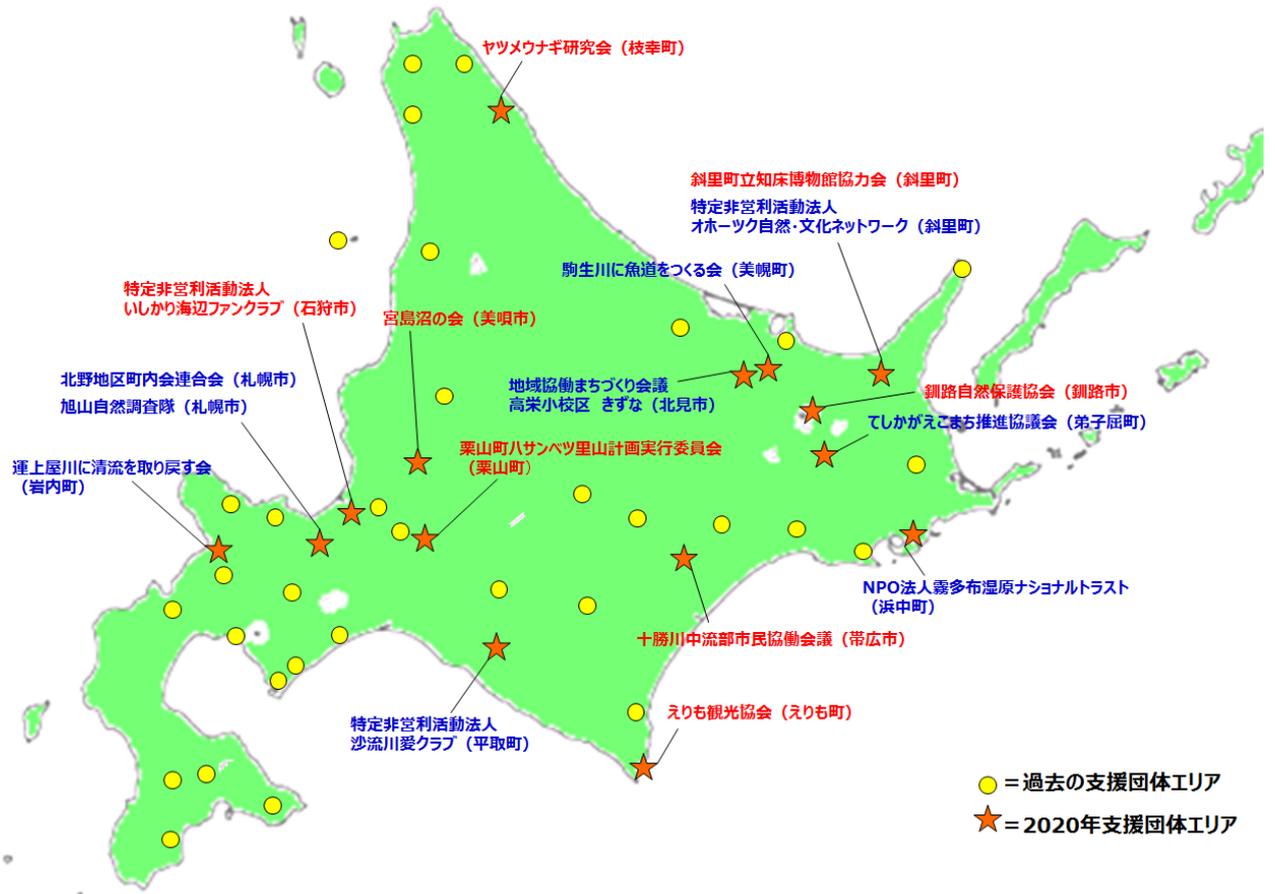


（授賞式の様子）



（企業部門 賞状）

■ 参考5 「北海道e-水（イームズ）プロジェクト」歴代支援団体の活動エリア



2020 年度支援団体は団体名を記載（赤字は 200 万円コース、青字は 10 万円コース）

助成事業を募集します



Photo: 斜里町立知床博物館協会によるサケの観察会

水辺の環境保全活動に必要な資金を助成します。

「北海道e-水プロジェクト」は、北海道の豊かな水資源と美しい自然を一体として守り、次世代へと引き継いでいくため、道内の水辺での環境保全活動に取り組む団体などへの助成や支援を行うプロジェクトです。多くの団体の皆様からのご応募をお待ちしております。

2021年 北海道e-水プロジェクト助成対象事業 募集内容

【募集期間】

2021年1月4日(月) ▶ 3月1日(月) ※18時必着

【対象となる事業】

北海道内の水辺(川、海、湖沼など)における環境保全活動団体(または流域ネットワーク)が実施する事業

<具体例>水辺のプラスチックごみ等に関する啓発活動や清掃活動、水辺の生物多様性保全・希少種保護、水環境保全につながる植樹、学習・体験会、水質浄化など

【事業実施期間】

2021年4月1日(木)～2021年11月30日(火)

【助成額】

助成総額650万円 ※下記の2コースから選択して下さい

- ①1事業あたり200万円を上限(採択件数は8件程度を予定)
- ②1事業あたり10万円を上限(採択件数は未定)

助成総額
650万円

選べる2コース
上限 **200**万円
上限 **10**万円

上限200万円
コースには
一般管理費の
計上可!

【公募要領】

下記URLよりご覧ください。

<http://www.heco-spc.or.jp/emizu>

※公募要領が大きく変更されていますので、必ずご確認ください。



【問合せ・申請先】

<公益財団法人 北海道環境財団>

〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤・加藤ビル4階

TEL : 011-218-7811 (土日祝を除く月～金10:00～18:00)

FAX : 011-218-7812

E-mail : emizu@heco-spc.or.jp

